

—— 将来の資金の状況が一目でわかる! ——

1日で完全マスター 資金繰り表の作り方

開催日: 2019年2月19日(火) 10:00~16:45

会場: 大阪銀行協会 別館3階(11号室)

講師: 南公認会計士事務所 みなみとしき 南俊基氏
公認会計士、税理士、
日本証券アナリスト協会検定会員

略歴:

早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。慶應義塾大学大学院経営管理研究科終了。監査法人トーマツ入所し、財務調査を中心に会社更生法監査、事業再編等の業務に従事。ソニー㈱の戦略コンサルティング子会社にて、ソニーグループの知的財産権評価、原価管理構築体制の支援等に従事。パイオベンチャーであるテラ㈱にて、創業期から役員を務める。財務省理財局にて財政投融资の調査業務に従事。現在は南公認会計士事務所の所長として、メーカー、小売業、システム会社等に対して、事業計画の作成支援、財務戦略、原価管理体制の構築支援等を提供。

<著書>「6W3Hでわかる決算書入門」、「書いて身につく会社分析ドリル」いずれも日本経済新聞出版社刊がある。

◆特色

資金繰りはどの会社にとっても最も気になることで、多くの経営者は勘と経験で行っているようです。確かに勘と経験が生きる場面も経営上たくさんあります。しかし、勘と経験に頼らなくても資金繰り表の作り方をマスターしてしまえば、現状から将来の資金繰りの見通しを明らかにすることができます。資金繰り表によって将来の状況がわかることは、正に「転ばぬ先の杖」です。

本セミナーでは、資金繰り表の基本的な見方、作り方、使い方を1日で学んでいただきます。現状の資金繰りの状況を把握したうえで、短期的なスパンから長期的なスパンまでの資金繰りの状況を予測する手法を学んでいきます。

◆カリキュラム

※録音・録画はご遠慮下さい。

1. 資金繰り表のしくみと読み方

- (1) 資金繰り表の役割の整理
- (2) 経常収支とは
- (3) 財務収支とは
- (4) キャッシュフロー計算書と資金繰り表の違い
- (5) 資金繰り表の使い方
- (6) 黒字倒産の仕組み
～勘定合って銭足らずとは

2. エクセルを用いた資金繰り表の作り方

- (1) 用意する決算書もしくは財務データ
- (2) 経常収入
 - ①売上収入の考え方
 - ②月末締め翌月末入金をどのように考えるのか
 - ③前受金の取り扱い
- (3) その他の収入
 - ①営業外収入の考え方
 - ②未収金の取り扱い

(4) 経常支出

- ①仕入支出の考え方
- ②自社の支払い方法の確認と資金繰り表への影響
- ③在庫の資金繰り表への影響
- ④その他のコストの取り扱い
～現金主義と発生主義の考え方

(5) 財務収支

- ①財務収入の考え方
- ②銀行借入と役員借入
- ③財務支出の考え方
- ④借入金の返済予定
- ⑤リース債務の返済
- (6) 月中現預金増減と期末現金残高

3. 資金繰り表による将来の資金計画の見通し

- (1) 経常収入の予測の仕方
 - ①売上予測の仕方
 - ②売掛金、受取手形の取引を予測に入れる方法

(2) 仕入収支と在庫の予測の仕方

- ①仕入予測の仕方
- ②買掛金、支払手形の取引を予測に入れる方法
- ③在庫の予測の仕方
- (3) 人件費の予測の仕方
- (4) その他の経費の予測の仕方
- (5) 財務収支の予測の仕方
 - ①借入金の返済予定と利息の支払い

4. 資金繰り表にストレスを与えてみる

- (1) 値引きの影響はどのように表れるのか
- (2) 仕入代金の上昇はどのように表れるのか
- (3) 不良在庫が発生するとどのように表れるのか

5. まとめ

—必ず電卓をお持ちください—

参加申込書

(*個人情報の取り扱いに関して、私は貴社の「個人情報に関する利用目的」を確認、同意の上、申込みます。)

受講料: 会員…23,760円 一般…31,320円

(参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む)

2/19(火) 1日で完全マスター 資金繰り表の作り方

【FAX. 06-6258-8863 りそな総合研究所 行】

貴社名				区分	MS・会員・一般	会員番号	
受講票送付先	〒			連絡担当者	部署・役職		
					ふりがな		
					氏名		
業種(具体的に記入してください)					E-Mail		
TEL	()	FAX	()	取引店	支店		
参加者 ()内にふりがなをご記入ください。	氏名	()	部署			役職	
	氏名	()	部署			役職	
	氏名	()	部署			役職	
当社使用欄	替 / 振(会・個)	入力日 /	発送日 /	受講料	円	作成日 /	発送日 / 同・別

会員の方: 入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。[お問い合わせ先] 一般の方: 受講票とともに請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までにお振込みください。 06-6258-8806 *キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。なお、参加申込みが少数の場合や講師の病気等により、開催を中止させていただく場合があります。 研修担当 ㊦